

2009年(平成21年)10月8日 木曜日

飛騨市古川町老之町の造り酒屋渡辺酒造店は、純米酒をベースにした化粧水「飛騨美水」を開発し、8日から発売する。伝統的な日本酒の醸造技術を応用したアイデア商品。主要成分のアルコールと麴(こうじ)酸が、皮脂の汚れを取り除き、血液循環を良くして肌の潤いを保つという。

同酒造店では、酒造りにかかわる杜氏(とうじ)

純米酒の化粧水発売

飛騨市の酒造店 麴酸で肌に潤い



の手が、年齢を重ねてもすべすべしていることに着目し、3年前から日本酒による化粧水の開発に取り組んだ。

飛騨美水は、北アルプスの伏流水と酒米「ひだほまれ」を使用。アルコール度数は15%で、肌を活性化させる効果がある麴

酸の濃度を通常の日本酒の3倍程度に増やした。飛騨地区の酒販店やスーパー、ホテルなどで販売。渡辺久憲専務(40)は「温泉を楽しんだ後は地酒のどを、化粧水で肌を潤してほしい」とPRしている。

日本酒から生まれた化粧水「飛騨美水」＝飛騨市古川町老之町、渡辺酒造店

150ミリ入り880円(税込み)。問い合わせは同酒造店、電話0577(73)3311。(古宿博史)